

アコモード

第18号

タイムズ



編集・発行
社会福祉法人 アコモード

- 特養ホーム
- デイサービスセンター
- ヘルパーステーション
- 訪問入浴介護事業所
- 在宅介護支援センター
(居宅介護支援事業所)

アコモード

千葉県我孫子市布佐1559-2
TEL.04(7189)5201(代)・(7181)6666

のんびりと楽しいひと時を

逆デイサービス開始

「次は、だし取つて。」
「今度は塩ね。」

台所で楽しくお話をしながら
スープの味付けをして、お昼に
みんなで味わう——
ある日の逆デイサービスでの
ひとときです。

このサービスは平成17年の10
月より開始されました。アコモ
ードから車で5分程の場所にあ

る1軒の民家を、色々な方の御
協力によりお借りして、名前を
「はなれ アコモード」として、



昼食、みんなで食卓を囲んで

基本的に毎週月、水、木曜日に
活動しています。

利用者様がどのように過ごさ
れているかというところ、窓を開け
ると見える庭を眺めながら、の
んびりと会話を楽しまれたり、
天気の良い日には縁側に出て日
差しをあびたり、近くにある公
園等まで散歩されることもあり
ます。

近隣の方々の話し声や犬の鳴
き声、移動の魚屋のアナウンス
等“地域の音”が身近に感じられ
る中でホームとは違った生活の
流れが、利用者様の気分転換に
なっているようです。

「ここに来たら体調がよくな
った。」

現在パーキンソン病を患って
いる利用者様のお話です。外気
にふれ、開放的な場所で過ごす
ことによつてストレスの解消にな
り足もむくまなくなったとのこ
とです。



夏の日差しにタオルを巻いてお散歩に

他にも、普段はなかなか話せ
ないこともよく話せるといった
ことや、場所や食器が変わるこ
とで食欲が増している利用者様
もいらつやいます。

ある利用者様は、いつもは寂
しくてすべトイレにいきたくな
るのに、「ここにくると楽しくて
トイレの回数が減るので、さ
とおっしゃっています。

やすらぎの場となっている「は
なれ アコモード」に負けない
よう特養ホームでもより一層快
適な生活を送って頂けるよう努
力していきます。

デイサービス

まず、昨年的大幅な人事異動によりご利用者、ご家族の皆様には多大なご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。新しいスタッフもようやく目指すものに向けて地に足がついてきたところです。私たちは家庭的な雰囲気第一に、ご利用の潤いのある生活の為、日々の取り組みをしております。

今年はサービスをより充実させるためリハビリテーションに力を注ぎたいと考えています。病院で行うような専門的なものとはいきませんが皆様の生活に少しでも役立てていただければ幸いです。ご希望される方は職員にご相談下さい。その他サービスに関わる疑問やご不満等についてもお気軽にご相談下さい。

今後とも宜しくお願いたします。

各部署より

昨年の10月に職員の部署異動があり、それぞれ気持ちも新たに毎日頑張っています。現在の活動状況や今後の目標等を聞きました。

現在訪問入浴事業所は、毎週月曜日から金曜日までサービスを提供し、1ヶ月間に延べ120名のご利用があります。ご利用される皆様は退院後間もなく、ADLの回復前の方や各疾病の後遺症や老化等により、やむを得ず寝たきり状態が続いている方など様々です。私たちは当たり前のようにシャワーを浴びたり、湯船につかっていますが、自らの力で移動や浴槽をまたぐ動作が不可能になると、当たり前だった入浴ができなくなります。「あー気持ちいい」という利用者の皆様の声を励みに、真夏の暑い日も、凍えそうな寒い日も全力で「あー気持ちいい」を皆様の自宅に出前します。

訪問入浴

特養ホーム

◆特養ホームの抱負◆

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、支援費制度に基づくショートステイベッドの開設や、逆デイサービス事業の開始、10月の制度改正など、職員の役割も大きく変化していきました。新規事業を始める上では、他施設にはないサービスであり、お手本のない中、暗中模索しながら作り上げて参りました。その結果が職員の自信につながってきております。

本年はさらに新しい視点で考え行動できる職員の育成を目標に掲げ、アイデアを出し合い、入居者の生活の質に寄与できるよう努力して参ります。また、入居者の毎日が、笑顔の中で暮らせる生活空間を創造して参ります。

ヘルパーステーションでは介護保険、支援費制度に基づき、利用者様のニーズに応じたサービスを提供しています。

今年の4月より介護保険制度が改正され、障害者自立支援法が施行されます。

準備期間は短いですが、制度改正後もサービスの質を維持できるよう、職員全員が様々な研修に参加し、日々勉強に励んでいます。

介護保険法における移動（移送）サービスに関しても来年4月から変更される予定です。変更後のサービス提供に支障が無いよう、準備を進めております。利用者様には順次説明させていただきますが、ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

ヘルパーステーション

色々ありました! 行事あれこれ

7月 納涼祭



▲みな様、はっぴがよくお似合いです



▲デイサービス職員による紙芝居



▲御夫婦そろって笑顔でチーズ!



◀花笠音頭で
利用者様の長寿の祝い

9月 敬老会

かわいらしい歌声を
聞かせてくれました!

● 和田幼稚園交流会 ●



10月 運動会



▲1等賞になって喜びの笑顔です



◀真剣にカードを読んでいます
借り物競争にて

◆競輪補助事業完了のお知らせ◆



この度17年度日本自転車振興会の競輪補助金の交付を受けて、左記の事業を完了致しました。ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、日本自転車振興会をはじめご協力を賜りました関係者各位に対して謹んで感謝の意を表します。

【事業名】
平成17年度老人福祉施設の
車両整備補助事業

【事業内容】
乗降用リフト付自動車1台



AED導入について

AED（自動体外式除細動器）とは、心配停止状態にある者に対し、コンピューターにより心臓のリズムを調べて、除細動が必要かどうかを決定し、どつという操作をすべきかを音声メッセージで具体的に指示するものです。これにより、比較的簡単な操作で適切な心肺蘇生を誰もが行うことができるようになります。（使用に関して特に資格は必要ありません）

現在アコモードでは、ご利用者様、面会の皆様、職員（業務委託職員を含む）を合わせて、1日200名を超える滞在者（訪問者）があり、このような危険はいつ何時起こりえるかわからない状態にあるといえます。そこで平成16年12月にアコモードではAEDを導入いたしました。今後もしざといつ時に役立てられるよう、職員同連携をとるとともに、定期的に救命に関する研修を行うつもりです。

食べることの楽しさ、重要性

栄養ケアマネジメント

介護保険制度の見直しに伴い、平成17年10月から、高齢者の低栄養状態の予防、改善のために個別の高齢者の栄養状態に着目した栄養ケア・マネジメントが実施されました。

このサービスは、単に体重等の栄養指標の改善を目指すだけではなく、利用者様の生活機能の維持、改善や尊厳ある自己実現を達成することを目的としています。

人の尊厳であり活力の源である食べることを、利用者様自らが御自分の口を通して行うことは、日常生活機能の維持・向上につながり、その人の楽しみや生き甲斐の上からも重要であると考えられます。

現在管理栄養士を中心として全職員が一丸となって取り組んでおりますので御理解のほどをよろしく願います。

今後の予定

- 2月 節分
- 3月 桃の節句
- 4月 お花見会
- 5月 端午の節句 母の日
- 6月 創立記念日 父の日 あやめ祭



あとがき

広報委員として今回この広報紙を制作するにあたり感じたことは、私達は利用者様の笑顔によって元気をもらい、またそれによって私達も笑顔で日々を過ごせるのだということ。紙面を通じてこのような笑顔を少しでも多く御紹介できたらと思っております。

広報委員会

